



学校だより

令和4年度小川中学校

令和4年7月1日発行

NO. 3 文責:小林浩一

校長講話 6月29日(水)「発想の転換」



今日は、「発想の転換(新たなアイデアを生み出すこと)」というテーマで話をします。

連日、暑い日が続きます。突然ですが、こんな暑い日に食べたい物と言ったら何を思い浮かべますか。私が、最初に浮かんだのは、冷やし中華です。ラーメン屋の店先に、「冷やし中華始めました」の看板を見ると、夏がやってきたなあと感じると同時に、無性に冷やし中華が食べたくなります。その他にも、「そーめん」や「かき氷」「アイスクリーム」等を思い出します。そこで、今日は、アイスクリームについて、もう少し深く考えたいと思います。

私が、小中学生の頃は、アイスクリームは暑い夏に食べるものという考えが一般的でした。ですから冬に食べるという習慣があまりなく、店にあるアイスクリームの冷凍ケースは、冬の間は、空っぽの状態でした。この常識を覆したアイスクリームの話をします。

【朝の集会での校長講話】 それは皆さんもよく知っているアイスクリーム「雪見だいふく」です。給食でもおなじみですね。1981年に「冬でも売れるアイス」を作るというコンセプトで生まれました。アイスを餅でくるんだ大福餅のような形が特徴のこの商品は、菓子メーカーのロッテが研究開発を重ね、冬でも楽しめるように様々な工夫が重ねられました。冷凍しても硬くならない「求肥(ぎゅうひ)」を開発して柔らかい食感を実現し、アイスは餅に合うようによりクリーミーに仕上げたそうです。また冬の販売のため、パッケージには暖色系の赤色を採用し、温かくほのぼのとしたイメージを作り出すように意識したそうです。その結果、「冬にアイスは売れない」という常識を破り、大ヒット商品となり、まさに「アイスは夏」という固定観念を見事に覆しました。

同じく発想の転換から生まれた商品があります。みなさんも、使ったことが必ずある文房具です。それは、付箋です。ある会社の製品開発の方が、くっつかない糊を作ってしまった。完全な失敗作です。しかし、その製品開発者は、ある程度くっつき、簡単にはがすことができる糊をメモ用紙のような紙に使ったら…ということを思いつき、現在広く使用されている付箋ができたということです。まさに、発想の転換から生まれたものですね。

こうした話を聞いて「よし、自分も何か今までにないような物を作ってみようかな」と考えるかもしれませんが、ただ単に今までの常識を壊したからといって斬新なアイデアが出てくるわけではありません。新たなアイデアを生み出すことを、一言で「発明」と言い換えることができます。

発明と言えば、歴史上の人物としてエジソンが思い浮かびます。そのエジソンが、「天才は1パーセントのインスピレーション(inspiration 直感)と99パーセントのパースピレーション(perspiration (汗=努力) から生まれる)」という有名な言葉を残しています。

つまり、斬新なアイデアや発想の転換が生まれるには、その根底に既存の知識や技術の習得、日々の努力が必要である、ということです。

さらに、皆さんが日々授業で学ぶこと、また生徒会活動や部活動等で経験することは、すべてではないにせよ必ずいつか何かと結び付き、自分にとっても、周りの人にとっても新たな考えや形あるものを創り出してくれると思います。努力(パースピレーション)が必要となります。

発想の転換や新たなアイデアを生み出す力の1つが思考力です。この思考力こそが、これからの時代を生き抜くために必要な力です。今後も、学習や生徒会活動、部活動等での、伸びしろたっぷりのみなさんの日々のパースピレーション(努力)に期待します。



【スクリーンを見ながら説明を聞く生徒】

〈夏季大会壮行会 6月17日（金）〉

夏季大会壮行会が行われました。この日のために評議・生活委員のみなさんは各教室に出向き、応援の指導を行ったり、放課後には渡り廊下で応援練習を熱心に行ったりしてくれました。放送・体育委員会では、大会に臨む各部活動の様子をお昼の放送で放映し、雰囲気盛り上げてくれました。

当日の壮行会では、応援する側が少なかったですが、普段より大きな声や拍手で精一杯の応援を行い素晴らしい壮行会となりました。

〈市長杯結果〉

男子バレーボール部 6月11日（土）12日（日）

- 1日目：第1試合 小川、中条、広徳中×0－2飯縄中
第2試合 小川、中条、広徳中×0－2篠ノ井東中
2日目：第1試合 小川、中条、広徳中×0－2長野東部中
第2試合 小川、中条、広徳中○2－0附属長野中
第18位で北信大会へ出場

女子バレーボール部 6月4日（土）5日（日）

- 1日目：第1試合 小川、更北中○2－0犀陵中
第2試合 小川、更北中×0－2若穂中
2日目：第1試合 小川、更北中×1－2篠ノ井西中 第2試合 小川、更北中○2－0松代中
第3試合 小川、更北中○2－0更北中

第13位で北信大会へ出場。

〈東北信大会結果〉 6月26日（日）東和田運動公園アクアウイング

水泳部

- | | | | |
|---------|------|---------------|--------------|
| 飯塚 文斗さん | 50m | 自由形 31秒 22 | 県大会出場 |
| | 100m | 自由形 1分 10秒 61 | 県大会出場 |
| 小林 陸人さん | 50m | 自由形 30秒 61 | 県大会出場 |
| | 100m | 自由形 1分 10秒 26 | 県大会出場 |
| 大日方才造さん | 50m | 自由形 37秒 14 | |

小林陸人さん・飯塚史斗さん 50M・100M自由形 両名とも県標準記録突破。県大会出場へ。
大日方才造さん 50M自由形 標準記録突破ならずでした。

〈北信大会結果〉

男子バレーボール部 6月25日（土）26日（日）（広徳中学校体育館）

第1試合 小川、中条、広徳中×1－2戸隠中

男子は戸隠中から2セット目に10点近くリードしてこのセットを取りましたが、3セット目は相手のエースのスパイクが決まりだし、惜しくも1－2で敗退でした。

1、2年生は新人戦に向けてがんばりましょう。

女子バレーボール部 6月18日（土）19日（日）（戸倉上山田中学校体育館）

- 1日目 第1試合小川・更北中×0－2相森中
第2試合小川・更北中×0－2広徳中
2日目 第1試合小川・更北中×1－2南宮中
第2試合小川・更北中○2－0附属中

附属中に勝利。相森中戦、南宮戦は、25-23と、どちらが勝ってもおかしくないゲーム内容でしたが、惜敗。広徳中戦は敗退しましたが、よいゲーム内容でした。結果、1勝3敗で予選リーグ4位でした。（1位チームだけが決勝リーグへ進出）

3年生はこれで引退となりましたが、次の目標を決めてがんばっていきましょう。



【壮行会風景】



【男子合同チーム】



【スタート前】



【女子合同チーム試合前の練習】

6月の行事から

〈上水内移動音楽鑑賞教室〉 6月7日（火）

上水内郡小中学校移動音楽教室が「弦楽リストランテ」を招いて行われました。グループ名は世界の弦楽器のレストランという意味だそうです。ヨーロッパのバイオリン、チェロ、ピアノ（ピアノは打弦楽器とも言う）、中国の二胡、日本の三味線と、確かに、メニューの多いレストランのようでした。しかも、国が違えば、それぞれの楽譜や音階も違う楽器同士です。合奏するとどうなるのかと思いましたが、互いの楽器の特徴を生かしつつ調和していて、さすがプロの演奏でした。



【弦楽リストランテのみなさん】

〈生徒会活動 あいさつ週間〉 6月20日（月）～24日（金）

生徒会本部執行を中心に「挨拶週間」が行われ、朝は中央廊下に役員と顧問の先生が立って、職員室にも聞こえるような大きな声で挨拶が交わされました。「先がけあいさつ」として、10人にあいさつするという企画もありました。声に出すあいさつを目指すには、自分からあいさつすることは効果的だと思います。

生徒集会では、挨拶週間の中間アンケート結果が報告されました。その中で、相手より先に挨拶する「先がけあいさつ」ができていない割合が全校の三分の一ほどで、こんにちは、さようならの割合が低いという課題がはっきりしました。また、あいさつの良い人として、先生数名の名前が上げられていましたが、生徒の名前は少なかったようです。

その後、挨拶について、動画で良い挨拶のポイントが紹介されました。ポイント①「声のトーン」ハッキリ聞こえる、声のトーンを上げる。ポイント②「顔の表情」好印象を与える笑顔、パーフェクトスマイルで明るい笑顔。ポイント③「4つの挨拶」朝は「おはよう」、昼は「こんにちは」、掃除後は「お疲れ様でした」放課後は「さようなら」の4つの挨拶をしようです。

最期に挨拶の意味も紹介されました。

週間の終わりには、クロームブックで毎日集計した結果が掲示されました。週間中の変化がよくわかり、良い取り組みだと思いました。

役員のみなさん、動画作成や意識調査などありがとうございました。



【挨拶動画の案内役】

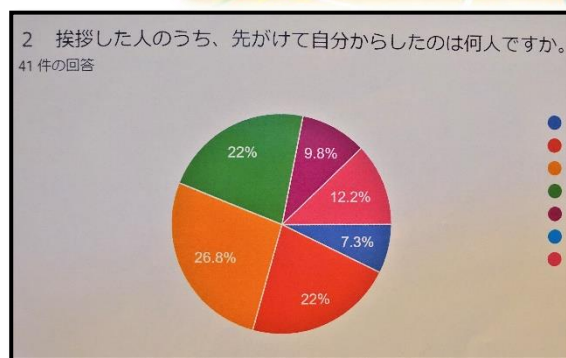


～挨拶週間のまとめより～

全体的に週間を通して、全校の皆さんの挨拶の意識が高まっていたので、よかったです。今後は「週間ではないから挨拶しないでもいいや」というのではなく、週間が終わっても人とすれ違ったら先駆け挨拶をするということを心がけましょう。 本部執行



【週間中の集計結果】



【挨拶した人のうち、先がけて挨拶した割合】

〈小中合同授業〉 6月20日（月）

小学校6年生児童が中学校に慣れることを目的に、今年度より小中合同授業を年2回計画しています。先日6月20日（月）に第一回目が保健体育、国語科で行われました。保健体育では、「集団行動」を行いました。リーダーの号令に従い、動きを合わせて動くのですが、6年生はいきなりの授業でしたが、中学生と息を合わせ、各グループの発表ではみごとな動きを披露しました。また、国語では、「給食の食事レポート」を表現豊かに行いました。これもグループの中でおいしそうな表現を出し合い、レポートを作成しました。

給食の献立を分担しましたが、「白米」、「牛乳」を担当したグループは表現が難しそうな食材にもかかわらず、とても表現豊かに食レポを仕上げていました。クローズブックを利用した6年生のアンケートからは、中学校の雰囲気を知ることができた、中学生とかかわって授業できたが高い値になっていました。9月に第二回目（音楽、理科）が行われるので、中学に入学するのが楽しみになるような授業を考えたいと思います。



【動きの確認】



【食レポ発表場面】

〈防犯教室〉 6月28日（火）

県警生活安全課の滝澤さんから「インターネット、SNS利用時の危険性」についてお話ししていただきました。まず、インターネットの世界は名前を隠して、誰かになりすますことができる。一端書き込んだり、画像をUPしたりすると完全には消せないこと。そのことで犯罪の被害者にも加害者にもなる可能性があるということでした。SNSを利用している人という質問には、8割くらいの人が挙手していましたので人ごとではありません。

その後、SNSでの犯罪事例では、アイドルと会えると思って実際に会いに行くと、おじさんで、性被害にあった。女性のインストラクターがダイエット指導をするから裸の写真を送ってほしいと送ったら男性だった。ダイレクトメールで親密になり会いに行ったら行方不明になったなど、具体的な事例を示しながら、危険性について話していただきました。

どこまでやっていいの判断力、自制力、責任力、想像力を働かせることが大切と教えていただきました。

生徒の感想

- ・ SNS やインターネットを管理したい。今日の話で恐ろしさを理解できた。
- ・ SNS よく使うので、使い方を見直したい。
- ・ インターネットを使っているが、いたずら、犯罪にならないように気をつけたい。



【中央警察署滝澤様の講演】



【感想を発表する生徒】

—お知らせ—

- ・ PTA 資源回収へのご協力ありがとうございました。ダンボールはコンテナ2台分、雑誌、紙類はコンテナ1台分の回収となりました。次回資源回収は、9月に予定していますので、よろしくお願いたします。
- ・ アルミ缶回収は、地域のみなさまのご協力のおかげで、300 kg集まりました。目標の350 kgまであと少しとなりました。ありがとうございます。引き続きご協力をお願いします。
- ・ 通学カバン夏季無償修理のお知らせ

今年度も通学カバンの故障などの修理を行っていただけます。修理期間は2週間ほどになります。もし、修理を希望される方は、中学校教頭まで申し出てください。後日詳細をお知らせします。

